



**MARKING NOTES
REMARQUES POUR LA NOTATION
NOTAS PARA LA CORRECCIÓN**

May / mai / mayo 2010

JAPANESE / JAPONAIS / JAPONÉS A2

**Higher Level
Niveau Supérieur
Nivel Superior**

Paper / Épreuve / Prueba 1

*These marking notes are **confidential** and for the exclusive use of examiners in this examination session.*

*They are the property of the International Baccalaureate and must **not** be reproduced or distributed to any other person without the authorization of IB Cardiff.*

*Ces remarques pour la notation sont **confidentielles**. Leur usage est réservé exclusivement aux examinateurs participant à cette session.*

*Ces remarques sont la propriété de l'Organisation du Baccalauréat International. Toute reproduction ou distribution à de tierces personnes sans l'autorisation préalable d'IB Cardiff est **interdite**.*

*Estas notas para la corrección son **confidenciales** y para el uso exclusivo de los examinadores en esta convocatoria de exámenes.*

*Son propiedad del Bachillerato Internacional y **no** se pueden reproducir ni distribuir a ninguna otra persona sin la autorización previa de IB Cardiff.*

この「マーキングノート」は、問題のねらいと答案の出来のたまかな目安を示したもので、採点上の一応の参考にすぎません。採点時の一つのガイドラインではありますが、すべての答案の採点基準として厳守されるというものではありません。採点にあったては、「ランゲージ A2 ガイド」の評価表が、評価の際の第一の基準であることに留意願います。ご自身が持つおおよその基準となじまないところがあっても、気になさらず、良い答案はここに書かれていないものでも高く評価し、レベルの低い答案はそれなりの評価をなさってください。

問題 A

ねらい

受験生は、二つのテキストに共通する外国旅行と異文化理解についての文章を比較対照することを求められている。旅行家・エッセイスト・小説家であり言文一緒体で知られる椎名誠と小説家の辻井邦生の文章はテーマでは一致しながら、その文体や描写の仕方は大いに異なっている。

標準以下の比較コメントリー

- 二つのテキストが共に外国旅行と異文化理解についての文章であることを理解している。
- 表面的ではあるが、二つの文章の醸し出す雰囲気の違いを理解している。

標準より良い比較コメントリー

- 二つのテキストの内容をきちんと理解して、それぞれの文章が描写する異文化理解を比較対照している。
- 二つのテキストの文章構成の仕方について述べている。
- 表現技法について、その文体や描写の仕方の違いを指摘して、的を得た比較をしている。

最も良い比較コメントリー

- 二つの文章の内容を正確に理解し、テーマの外国旅行とその文化理解を適切に定義づけている。
- それぞれの文章の構成の仕方について比較対照して、その効果についても理解している。
- 二人の筆者の文体上の工夫や表現の特徴について、適切な例を挙げながら的確に分析して、一貫した分析を行い、それぞれの文章にどのような効果を与えているのかについても言及している。例えば、筆者はそれぞれの対象読者に向けて、言葉や表現を意識的に選択して使っていることを十分理解している。特に、テキスト 1 は筆者の創造する言文一緒体と言われる表現が多く使われ、テキスト 2 とは全く対照的である。

問題 B

ねらい

受験生は、自分に似た理想の相手との恋について描写している二つのテキストについて、文体や描写の違いとその効果を含めて比較対照することを求められている。一つは漫画家でエッセイストでもある紫門ふみのエッセイで、もう一つは小説家、よしもとばななの文章である。

標準以下の比較コメントリー

- 二つのテキストは、理想の相手との恋について書かれていることに気づいている。
- テキスト 3 はエッセイで、4 は小説の抜粋であると、ジャンルの違いを述べている。
- それぞれのテキストの表現の特徴をいくつか述べている。

標準より良い比較コメントリー

- 二つのテキストのテーマの共通点と相違点について適切に述べている。
- 二つのテキストの構成の仕方について分析している。
- 異なるジャンルのテキストで使われている表現の技巧とその効果について述べている。

最も良い比較コメントリー

- 二つのテキストにおいて、筆者のメッセージをよりよく伝えるために、どのような表現の技法が使われ、それがどのような効果をもたらしているかについて分析して、正しく理解している。例えば、テキスト 4 に見られる詩的な描写とその効果について言及している。
 - 構成の仕方にみられる工夫と、その効果について比較対照している。例えば、テキスト 3 における理想の相手についての四つの例の使い方やその効果についても言及している。
 - テーマの展開の仕方の比較対照ができている。テキスト 3 は理想の恋愛と現実の恋愛のことで、テキスト 4 は現実をはなれた世界での愛のことだと正確に理解している。例えば、テキスト 3 は恋に落ちるということは、理論で説明できない不思議さものとして捉えているが、4 は恋におちる瞬間を捉え、その二人だけの不思議な世界に入る心の過程を描いている。
-